

We Do!

第6期女性チャレンジ委員会が始動



とらいあぐる

～一人ひとりが幸せを実感できるまちへ～

【編集】＝「とらいあぐる」編集員

【問合先】＝本庁企画政策部 コミュニティ課
男女共同参画グループ
☎(23)5111(内線4612)



私たちにはサービスを受ける側であると同時に、提供をする側でもあるという視点に立ち、「地域づくり事業構想」の策定に取り組みます。地域住民の身近に存在するからこそ、一人ひとりにより深く寄り添うことができる…だからWe Do!

女性50人委員会は、市政に市民の声を幅広く反映させるため、平成17年に活動を開始しました。今回、「女性チャレンジ委員会」と改称し、平成29年3月までの2年間の任期で、第6期がスタートしました。

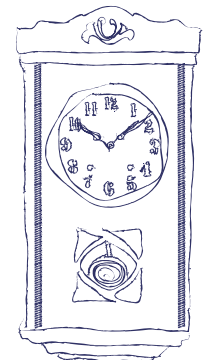
今期から、定員は30人程度になりますが、女性の社会参画をさらに推進します。また、任期満了となる委員の地域活動への参画支援など、女性の活躍を総合的に支援していきます。

第1期から4期までは、市政に対する提言を行う、いわば、サービスを受ける側の視点に立った活動を展開してきました。

第5期からは、「多様な生活を送る市民一人ひとりの人権を尊重するために、行政サービスにだけ頼るのではなく、私たち自身で何ができるか」をテーマに、調査・研究を行っています。

2015年 鹿児島県男女共同参画週間事業 男女共同参画が贈りたいアナタへのメッセージ

個人の幸福と
社会の活力を
共にかなえるために…
～今、わたしのミライに向けて
考える練習をはじめよう！～



2015.7.25-7.31



So...Now...Thinking!

2015-男女共同参画週間は、ワタシが、アナタが、求める幸福の姿にすべての人が、もっと自由にアプローチできる社会の姿を求めて、その鍵となり新しい価値をひらくはずのキーワードを手掛かりに多様なアナタとの多様な価値を重ねる対話を通してワタシを起点に考える週間事業を実施します。

鹿児島県男女共同参画センターと
かごしま女性政策研究会との協働により開催します！

7月25日(土) かごしま県民交流センター

- ダイアログカフェ1 13:30～
仕事と生活ってそもそも分けて考えられますか？
～ワークライフバランスについて～
- ダイアログカフェ2 13:30～
フェアとケアの相乗効果
～ダイバーシティについて～
- 全体会&講演会 15:30～
その人が望むよりよい生活の実現を支えるために
～「就労」「働く」ことを改めて考える～
講師 西岡 正次さん(大阪地域職業訓練センター就労支援室長)